

# まちの目録帳



## 「まちづくり活動」報告会 5 団体が事業成果を発表

3/27

昨年度、町民の皆さんによる主体的・自主的なまちづくり活動を支援する「まちづくり活動支援補助金」を活用して行われた5事業の報告会が総合文化センターで開催され、各事業実施団体の代表が事業の内容や取り組み、今後の課題などについての報告を行いました。

平成25年度に実施された事業は右表のとおりです。

※町では今年度も「積丹町まちづくり活動支援基金」を活用して実施する事業を募集しています。

問い合わせやご相談は役場企画課のほか、計画事業に関係する課や委員会で受け付けますので遠慮なくご相談ください。



No.	実施事業名	実施団体
1	air sound of shakotan music square 2013 開催事業	air sound of shakotan 実行委員会
2	手作り味噌事業	工房 花織里
3	野塚町の自然と景観を守る ゴミポスト更新事業	野塚町内会
4	地域景観形成事業	美国商店連盟
5	小泊海浜公園活用活性化 実践計画策定事業	積丹町商工会

## 美しいステージをお届け きさらぎ会がやすらぎを慰問

3/28

きさらぎ会（河岸栄子会長）がエイジングステーションやすらぎを慰問し、日本舞踊や大正琴などを披露しました。

この日は河岸会長のあいさつに続いて、「羽の禿」や「花と柳」など11曲が披露され、華やかな衣装を身にまとったきさらぎ会の皆さんの演技に、今回の慰問を楽しみにしていた入居者の皆さんからはたくさんの歓声と拍手が飛び交っていました。

訪問のたびに「また来年も」という声がるきさらぎ会による慰問は、今年も入居者の皆さんの期待にしっかりと応えていました。



## 期待膨らむ新しい生活 びくに・みなと保育所入所式

4/1

4/2

びくに保育所の入所式が1日に、みなと保育所が2日にそれぞれ行われ、16人と9人の園児がそれぞれ保育所での新しい生活をスタートさせました。

お母さんに付き添われ、たくさんのお友達が待つ保育所へ元気に登園した園児たち、式典では坂野保育所長のお話や先生たちの紹介を一生懸命に聞き、園児たち一人ひとりの紹介が行われると、元気よく返事をしていました。

出席されたお母さんたちは、わが子の成長ぶりに顔をほころばせ、温かい雰囲気での入所式となりました。



## “ふるさと積丹” 応援団が結集 平成26年札幌しゃこたん会定例総会

4/4

札幌市とその近郊に住む積丹町出身者で構成されるふるさと積丹の応援団、札幌しゃこたん会（三上初夫会長）の総会が札幌市内のホテルで開催されました。

総会では三上会長のあいさつに続き、松井町長が町の近況と日頃の“ふるさと積丹”への支援に感謝を述べました。

総会後に行われた交流会では同郷の仲間との交流でふるさとへの思い出話を花を咲かせました。また、カラオケや積丹町の名産物が当たる抽選会なども行われ、大盛況となった本会は万歳三唱で締めくくられ、同郷の仲間たちとの再会を約束しました。



## 今年1年の安全操業を願って 水中展望船「安全祈願祭」

4/17

（株）積丹観光振興公社（杉山覚代表取締役）が運行する水中展望船「ニューしゃこたん号」の安全祈願祭が執り行われ、同社社員と町内関係団体長などが玉串を捧げ4月19日から始まる運航での無事故を祈りました。

杉山代表取締役はあいさつの中で「いよいよ観光シーズンの幕開けとなります。今年度も役員職員一丸となって安全航行を第一に掲げ、積丹の地に多くのお客様に来ていただけるよう頑張っていきたい」と述べ、新年度の集客の増大へ期待を込めていました。



## 自主防災への第一歩「余別自治会」 75名が避難訓練に参加

4/21

余別自治会（井端順司会長）が地震による津波の発生を想定した避難訓練を実施しました。

今回は高台にある雙源寺への徒歩による避難を想定した訓練を行い、地震などの発生から避難所への所要時間の検証を行いました。

75名の参加者の皆さんは午後2時のIP電話と屋外拡声器による避難命令を受けた後、各自避難を行いました。

参加者はラジオや携帯電話の電波状況、非常用持出袋の中身などについて再確認し、防災への備えに気持ちを新たにしていました。



# まちの日記帳